



平成 30 年 11 月 6 日 / 13 期

南陽市議会議長 高橋 弘 殿

政風会  
会派会長 船山 利美

平成 30 年度 会派先進地等調査の報告について

このことについて、次により先進地等調査を実施いたしましたので、南陽市政務活動費に関する内規第 4 条の規定により報告いたします。

項 目	調 査 ・ 研 修 内 容
調査期日	平成 30 年 10 月 22 日 (月) から 24 日 (水) まで 2 泊 3 日
調査場所	大分県 <sup>きつき</sup> 杵築市、 <sup>くにさき</sup> 国東市
調査目的	<p>◎杵築市：定住促進事業について</p> <p>◎国東市：①有害鳥獣対策について</p> <p>②有害鳥獣処理加工施設について</p>
調査概要	<p>◎杵築市</p> <p>大分県国東半島の南部に位置し、平成 17 年 10 月に 1 市 1 町 1 村が合併して現在の杵築市となる。</p> <p>杵築市も人口減少対策に苦慮しているが、立地条件としては大分空港が隣接し、中心地は「坂道の城下町」として重要伝統的建造物群保存地区に選定され、観光客も多いことなどを活かした「人生まるごと応援プラン」を策定し取り組んでいる。</p> <p>この事業は定住促進施策を分野別、対象年齢別等に集約し全庁を挙げて取り組むための指針として策定しているもので、人生プランをストーリー風に“太郎と花子の出会い”として「結婚から老後まで」の各ライフステージにおける支援や事業補助などを詳細に記載している。</p> <p>事業内容は「住む環境整備」「働く環境整備」「暮す環境整備」の支援や補助が基本の柱になっており、「住む環境整備」として定住促進補助金、空き家バンク制度、子育て・高齢者世帯リフォーム補助金など 7 項目、「働く環境整備」として求人情報の提供、新規創業・開業チャレンジ事業補助金、農業後継者等経営発展支援事業など 11 項目、「暮す環境整備」としてコミュニティバス運行事業、地域生活支援事業、各種検診の補助など 22 項目、とそれぞれにきめ細かく人生プランの中に振り分けられている。</p> <p>人生プランの中で子育てなども含めて、その時々困ったときにどうすればよいのか一連のながれとして解り易く描かれている。</p> <p>南陽市も空き家バンク制度なども発足し、それぞれに個別の事業</p>

<p>調査概要</p>	<p>展開は進められているが、子育てや定住促進等と密接に関連したセット事業として進めることも必要ではないかと思う。</p> <p>◎国東市</p> <p>大分県国東半島の約東半分を占めており、瀬戸内式気候に属しているため年間を通して温暖だが、山間部では比較的積雪量が多いこともある。</p> <p>そのように温暖な気候もあって鳥獣被害が著しく、捕獲頭数も合計で年間 7,500 頭以上、中でもシカ・イノシシが中心でシカは約 5,500 頭、イノシシは 1,500～2,000 頭ほど捕獲されている。</p> <p>猟期として 11 月から 3 月 15 日まで設定されており、更に、捕獲が効率的に行えるよう平成 23 年度から県内一斉捕獲が 9 月（稲の収穫期）に 2 回、3 月（イノシシ、シカの妊娠時期）に 1 回の年 3 回実施している。被害防止補助金として南陽市同様に狩猟免許補助や金網・ネットへの補助、捕獲支援補助金として国・県を合わせて猟期内捕獲はイノシシ 5,000 円、シカ 12,000 円。猟期外捕獲はイノシシ 10,000 円、シカ 10,000 円となっており、猟期内外で国・県の補助額も違っている。</p> <p>国東市としての有害鳥獣対策費は 2 千 8 百万円ほどだが、注目されるのは捕獲実績などに対して国・県からの多額の事業補助があり、総額で約 7 千 5 百万円ほどになっている。南陽市も有害鳥獣に苦慮しているので国・県の補助等の研究をしてみるべきではないかと思う。</p> <p>更に興味をひくのは有害鳥獣処理加工施設についてである。市内に 2 カ所の加工処理施設はあるが、捕獲頭数が多く加工施設の受け入れに限度があり 1 カ所は停止していた。</p> <p>もう 1 カ所の個人で加工処理施設を営業している方の話しを聞くことができたが、その方はジビエ利用のペットフードを作っており、量的にはまだまだ少ないが独自の製造方法で評判がよく遠方からも注文があるとのことで、国・県の補助等を利用した施設の拡大を目指しており注目される事業のように感じた。</p>
<p>その他</p>	<p>◎ 杵築市でも文化会館の建設を望む声があり、地元木材を利用し地元雇用や経済効果の波及を図るための研修として、産業建設常任委員会が本年 5 月に本市の「シェルターなんようホール」の行政視察を行っている。また、議会職員が南陽市出身の女性と結婚しており、特に親近感をもって対応していただいた。</p> <p>◎ 杵築市、国東市とも人口は 28,000 人余りで南陽市よりも若干少なく街並みもあまり変わりはないように見えたが、しっかりビジネスホテルが営業している。近隣に別府温泉地はあるが利用する客層が違うことを考えれば、本市にも早期の実現が望ましい。</p>